

BankARTschool

August-September-October, 2010

Taro Igarashi, Tatsuo Iso, Ren Fukuzumi, MIKAN, Norimizu Ameya,
Setsu Asakura, Naoyuki Kinoshita



BankARTschool 2010年度 8-10月期募集案内

BankARTschoolは、横浜・馬車道に残る歴史的建築物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。

BankARTschoolの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。

BankARTschoolは日曜を除くほぼ毎日、休み無く開講しています。この6年もの間で講座199、述べ570人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ2930人をこえます。

ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

BankARTschool校長 村田 真

月 mon. 19:30-21:30

五十嵐太郎 + 磯 達雄

ぼくらが夢見た未来都市

8/30、9/6、20、27、10/4、11+見学会



超高層ビルの間をぬってチューブ列車やエアカーが行き交う未来都市。そんなイメージはどこで始まり、どのように発展していったのでしょうか。五十嵐と磯の共著『ぼくらが夢見た未来都市』(PHP新書)では、実在する都市の計画からSFまで、様々な未来都市について考察しました。この本の内容をさらに深く掘り下げて8回の講義を行います。うち2回は関連する場所への見学会とします。

*見学会は、9/25(土)、10/2(土) 14:00~16:00。

いがらしたろう：建築史、建築批評家。1967年パリ生まれ。東北大学教授。主な著書に『終わりの建築/始まりの建築-ポスト・ラディカリズムの建築と言説』(INAX出版)、『現代建築に関する16章』(講談社)などがある。

いそたつお：建築ジャーナリスト。1963年埼玉県生まれ。1988~99年『日経アーキテクチャ』編集部。2000年〜ブリックスタジオ共同主宰。共著に『昭和モダン建築巡礼』(日経BP社)、『ぼくらが夢見た未来都市』(PHP新書)などがある。

火 tue. 19:30-21:30

福住 廉

アートの綴り方 vol.5

9/7、14、21、28、10/5、12、19、26



展覧会を「見る」ことから「書く」ことへ。この講座では、それぞれの感想文をもとに論じ合い、講師が添削し、リライトを繰り返すことで、書く技術とともに磨き上げていきます。展覧会を鑑賞する課外授業のほか、アーティストへのインタビュー、講座終了後にはフリーペーパー「HAMArt!」の編集・制作など、プログラムは盛りだくさん。やればやるほど、おもしろくなると思います。

ふくずみれん：美術評論家。1975年東京生まれ。『美術手帖』『artscape』『共同通信』などに寄稿する一方、東京のギャラリーマキで連続企画展「21世紀の限界芸術論」のキュレーションも手掛ける。著書に『今日の限界芸術』(BankART出版)、共著に『フィールド・キャラバン計画へ』(水声社)、『ピエンナーレの現在』(青弓社)、『道の手帖 鶴見俊輔』(河出書房新社)、『なぜ広島島の空をピカッとさせてはいけないのか』(無人島プロジェクト)。編著に『佐々木耕成展 全肯定』(3331 Arts Chiyoda)。

水 wed. 19:30-21:30

みかんぐみ

みかんぐみの考えるリノベーション

9/1、8、15、22、29、10/6、13、20



団地再生計画からBankART Studio NYK、上野ビルディング、マルヤガーデンズまで。みかんぐみを取り組んだリノベーションとともに、地域、構造、サステイナブルなエコロジー、不動産、コミュニティなど、様々な視点をおとして、リノベーションのもつ社会的な役割や背景、これからの展望を解き明かしたいと思います。

みかんぐみ：1995年設立の加茂紀和子、曽我部昌史、竹内昌義、マニエル・ダルディッツの4人による建築家ユニット。戸建て住宅から、保育園、小学校やライブハウスなどの建築設計を中心に、家具、プロダクト、展覧会でのインスタレーションなど幅広くデザインを手がける。BankART では「ハンガートンネル」、「マナイタハウス」、「銀行美術の石焼蒸気温泉」を制作。2008年BankART Studio NYKの改修設計を行う。

木 thu. 19:30-21:30

飴屋法水

体の壁の前で考える

9/2、9、16、23、30、10/7、14、21



写真：池田晶紀

この体が痛になっても、「私」は気づくことすらできません。しかし痛であると知らされてしまえば、痛ではない「私」では居られません。告げられた死期で生き方を考えたり。どうやら「私」は、この体の主人では無いようです。さて、そんな「私と体の関係」が、演劇と呼ばれるものの中心にあります。質問・対話・ワークショップ… いったい何ができるか、互いの体を出会わせてから、考えてみることにします。

あめやのみみず：1961年生まれ。49歳。1児の父。17歳より演劇の音響、演出、出演、美術界での発表、ペットショップ経営、音楽ライブへの参加など、活動は多岐に渡るが、一貫して、人間の身体、動物と人間、人間が創った技術と人間との関係をテーマにしている。近作は、平田オリザ作「転校生」の演出、山川冬樹と大友良英との共同作業、サラ・ケイン作「4.48サイコシス」の演出など。

金 fri. 19:30-21:30

朝倉 摂

朝倉 摂の舞台美術の世界

8/27、9/3、10、17、24、10/1、8、15、22



8/27 講義
9/3 講義
9/10 展覧会オープニング
9/17 演劇公演
9/24 演劇公演
10/1 演劇公演
10/8 演劇公演
10/15 演劇公演
10/22 講義

9月10日から11月7日まで、BankART Studio NYK全館を使用しての大規模な個展を開催する朝倉摂氏による講座。展覧会会期中は朝倉氏の舞台での演劇公演を鑑賞。時間があるときは公演終了後お話を伺う。

【特典】展覧会+各演劇公演チケット

あさくらせつ：舞台美術家。画家。1922年東京都生まれ。1970年ロックフェラー財団の招きでニューヨークに滞在、舞台美術を研究。以降現在に至るまで、国内外で第一線の舞台美術家として活動し続けている。主な受賞歴は、1982年日本アカデミー賞優秀美術賞(『悪霊島』)、1985年芸術祭賞、1987年紫綬褒章、日本アカデミー賞優秀美術賞(『つる-鶴-』)、1995年読売演劇大賞優秀スタッフ大賞、2006年文化功労者など。

土 sat. 16:00-18:00

木下直之 仮設、エフェメラルなるものへの愛 —建物・つくりもの・見世物—

8/7、21(2回分)、28、9/11、18(2回分)、25



8/7 16:00~18:00
8/21 13:00~15:00
16:00~18:00
8/28 16:00~18:00
9/11 16:00~18:00
9/18 13:00~15:00
16:00~18:00
9/25 16:00~18:00

エフェメラルephemeralの語源は蜻蛉ephemera、転じて、はかない、束の間など、人生や存在が短いことを意味する。こうしたはかない造形表現に目を向けつつ、近代日本の文化を考えようとする、ある意味無謀な試み。なぜならそれらはいずれも長く存在しないのだから痕跡を残さず、したがって歴史に残らず、復元も困難ということになる。いわば反モニュメント、反美術館、反文化財について考えることになるだろう。8月21日には、鎌倉の海の家と「海の家」展見学会予定。

きのしたなおゆき：東京大学教授。文化資源学。1954年浜松市生まれ。兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授を経て、2000年より現職。美術を中心に、19世紀の物質文化全般を研究対象とする。著書に『美術という見世物』(サントリー学芸賞)、『ハリボテの町』、『写真画論』、『世の途中から隠されていること』、『わたしの城下町』(芸術選奨文部科学大臣賞)などがある。

BankARTschool 2010年度 8-10月期 募集案内

BankARTスクールの概要

基本的に週1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名程度。講座時間は19:30~21:30(土曜日は16:00~18:00)です。場所は、基本的にBankART Studio NYKになります。

スクール受講生の特典

受講生には学生証を発行します。また、BankARTショップでの買い物に5%割引、BankARTパブおよびカフェの1,000円チケットが10%割引となります。

アシスタントの募集

BankARTスクールでは、講座の記録やサポートをお願いするアシスタントを募集しています。アシスタントの方は、記録担当の講座を無料で受講することができます。意欲のある方のご参加をお待ちしております。

お申し込み方法

①受講したい講座名 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレスを、メールにてお知らせください。(メールをお持ちでない方はFAX・お電話にて)その際に受講料の振込先をお知らせいたします。1講座15,000円(税込み)。はじめての方は入学金3,000円(税込み)も一緒にお支払いいただきます。入金を確認でき次第、手続き完了となります。また、講座によっては別途材料費や資料代がかかる場合があります。なお定員になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。また、一旦納入された受講料は返金できませんのでご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ:BankARTスクール事務局

school@bankart1929.com TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813 〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 BankART Studio NYK